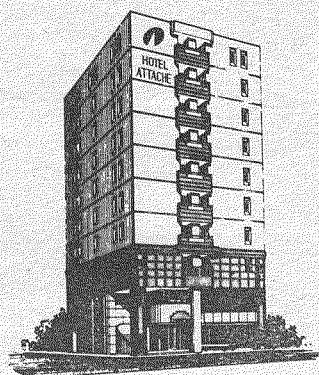


北都、札幌で

くつろぎをリザーブ。

旅の1日はゆとりにも包まれて締めくくり。ゆったりとしたゲストルーム、心づくしのおもてなしがあなたをお待ちしています。札幌の旅にホテルアタッシェのくつろぎをご予約ください。

- ワープロ●ファクシミリ
- カラーコピー●衛星放送完備
- 全室・セミダブルベッド・羽毛ふとん
自動ヘアドライヤー
スポンプレッサー完備
- 電話のついたゆったりとした
バスルーム



ハートを大切にしたい
HOTEL ATTACHE
ホテルアタッシェ

〒060 札幌市中央区南3条西2丁目
(地下鉄「豊水すすきの」駅②番出口正面)
☎011-232-0070(代表) FAX011-232-0234

CAFE・RESTAURANT
2F **CLAIR** クレア
BF 貸ホール・会議室

との規定がある。

これら二つの法律に基づいて、各地方自治体は条例を作り、ネコやイヌの引き取り、イヌの捕獲、安楽死処分までを行っている。

たとえば東京都の場合、区や市町村の保健所に代わって、東京都動物管理事務所がペットの引き取りや捕獲などの業務を行っている。

「都条例によって、ここで引き取っているのは、ネコ、イヌ、ウサギ、ニワトリ、アヒルの五種類。しかし、飼い主や拾得者からの引き取りはネコとイヌだけに限られています(同事務所指導係) 昨年度、東京都動物管理事務所が扱って、処分した動物の内訳は、ネコが約二万三千匹。そのうち二万一千匹は、やはり生後間もない子ネコである。ネ

コに比べるとイヌは約八千匹と少ない。

ネコの犠牲が多いのは、飼いの違いに原因がある。

法律で放し飼いが認められて

ガス室に送られるペット

飼い主から見放されてしまった生まれたての子ネコは、「親ネコがいなければ育たない」との理由で動物管理事務所は即日処分する。

飼い主以外の家で生まれた子ネコの場合も、飼い主不明ゆえに、「病気で、病原菌を他の動物にうつす可能性がある」と判断されて、こちらも即日処分される(所有権の明確でないネコは引き取らない県もある)。

日本獣医師会の池澤聖明事務局長が言う。

いないイヌは、産児制限をされているようなものだが、放し飼いのネコはフリーセックスで、避妊手術をしていないメスネコは子供を産み放題。

「手術は可哀そうだ」と言う人がいますが、子ネコや子イヌを殺すことの方がもっと可哀そうですよ。『自然の摂理に反する』と言う人にも、一、二年のうちに実用化されるホルモン剤を埋め込む避妊法なら安心です。メスネコは順調にいけば、年に三、四回出産して、一回の出産で五匹ぐらいの子ネコを産むので、一年で二十四匹にもなります。イヌも年二回出産して、一年で十匹以上になります。ペットの数が増えれば、それだけ悲

劇も起きます。オスを飼っている人も、避妊について真面目に考えてほしいものです。」

人間を頼るしかないペットの末路は、涙なしには語れない。

飼い主から逃れて捕獲された犬は、都内に四カ所ある動物管理事務所支所の一般犬舎に移される。犬舎は六部屋に分れていて、「一」の部屋から順に、一日ごとに数の多い部屋に移動させられる。「七」番目の部屋はない。

ケガをして保護されたネコとイヌは、治療されて別室の金属製の檻に移される。しかし、ケガが治ったとしても、飼い主が引き取りに現れなければ、「執行猶予」は六日間しかない。

人を咬んだ「咬傷犬」だけが例外で、狂犬病の潜伏期間に指定された二週間、一匹ずつ檻に入れられて観察される。

動物管理事務所に収容されたネコとイヌは、大部分が自らの運命を悟ったかのように物悲しそうにうつむいている。わずかに、いたずら盛りの子ネコと子イヌの戯れているのが、却って哀れである。

その日を迎えるのは、ほとんどが雑種である。「血統書付」は何らかの形で飼い主が連絡してくるからだ。

当日は護送車で羽田空港に近い城南島の東京都動物愛護センターに運ばれる。「動物愛護」という名称とはうらはらに、ここには動物を安楽死させるためのガス室と焼却炉がある。

このペットの終焉の施設については、関係者は多くを語らない。わずかに語られる点をつなぐと次のようになる。

建物の裏手にある搬入口で下